

# Living the Lotus

12  
2021

VOL. 195

*Buddhism in Everyday Life*



開祖隨感

## 人を信じる力の結集

この一年の私の最大の喜びは、なんといっても第六回世界宗教者平和会議の開会式への列席でした。

バチカンの世界司教会議ホールに、ヨハネ・パウロ二世教皇陛下をはじめ世界の宗教者が集って、世界の困難に立ち向かう決意を語られる光景を目の前にして、全身を揺さぶられるような感動を覚えました。

学問にせよ芸事にせよ、また武道やスポーツであれ、一つのことを通してものごとの深さを知り、人間というものを突き詰めていってその核心をつかむと、万事に通ずる真理がつかめます。そこに達すると、かたくなさが消え、どんな人も、どんなことも受け入れ、生かしていくことができる寛容さが具わるのです。

宗教の道も同じで、信じる教えを突き詰めてその核心にいたると、心の底から人を信じきって、あらゆる人との協力が惜しみなくできるようになってきます。この衆力しゅうりきを結集すれば、二十一世紀には必ずや、戦争のない平和な世界を実現させることができます。そのために全力を尽くさなくてはなりません。

(『開祖隨感』10, P. 104-105)

立正佼成会は1938年に庭野日敬開祖、長沼妙佼脇相によって創立された、法華三部経を所依の經典とする在家仏教教団です。家庭や職場、地域社会の中で釈尊の教えを生かし、平和な世界を築いていきたいと願う人々の集まりです。現在は庭野日鏡会長とともに、私たち会員は仏教徒として布教伝道に励みながら、宗教界をはじめ各界の人々と手をたずさえ、国内外でさまざまな平和活動に取り組んでいます。

Living the Lotus  
2021年12月号 (Vol.195)

【発行】立正佼成会 国際伝道部

〒166-8537 東京都杉並区和田2-7-1

普門メディアセンター3F

Tel: 03-5341-1124

Fax: 03-5341-1224

E-mail: living.the.lotus.rk-international

@kosei-kai.or.jp

編集責任者: 赤川恵一

編集チーフ: 長田健祐

校閲者: 小坂和正、菊池克之

編集スタッフ: 国際伝道部スタッフ

Living the Lotus—Buddhism in Everyday Life(法華経を生きる～生活の中の仏教)というタイトルには、日々の生活のなかに法華経の教えを活かして、泥水に咲く美しい蓮の花のように、人生を豊かに、そしてより価値あるものにしていきたいとの願いが込められています。本誌を通じて、世界中の人々に日々の生活のなかで活かす仏教の教えをお伝えします。



## 心の声に耳を澄まそう

立正佼成会会長 庭野日鏡

### 懺悔は悟りと一つ

法華経の結びの經典といわれる**仏説観普賢菩薩行法経**(以下、観普賢経)に、「懺悔を行ずる者は、身心清浄にして法の中に住せざること、猶お流水の如し」という一節があります。どのようなときでも反省や懺悔を忘れなければ、さらさらと流れる水のような、自在にして清々しい生き方ができるということです。そして、その懺悔は究極のところ「諸法の実相を深く思念すること」と記されています。妄想や執着を離れて、ものごとのほんとうの相を観なさいということです。ただ、それが反省や懺悔とどうつながるのか——この点が、少しわかりにくい気がします。

そこで、私がつねにかばんに入れて携え、ことあるごとに眺めている、ある「年表」についてお話ししましょう。

それは、宇宙と地球、そして生命と人間それぞれの成り立ちと歴史が簡潔に示された小さな年表です。「わたしの今いるところ、そしてこれから」と題するその年表(JT生命誌研究館発行)のはじめには、こう書かれています。

「宇宙が生み出したたくさんの星の一つとして地球ができ、地球に生じた海の中で生命体が生まれ、多種多様に進化した生命体の一つとして人間が誕生したことを、近代科学は明らかにしました。私たちの中で、宇宙、地球、生命の歴史が重なり合っているのです」

私は、この年表を見るたびに、「われわれはこうしていま、ここにいるのだ」と、人間の存在や命の不思議を思います。同時に、あらゆるものが、はかりしれないほどの時と広がりの中で、一つの大きな「いのち」を相互に育み、伝えてきた壮大な歴史を思いま

す。ものごとに考えあぐねたときなどはとくに、「ああ、自分もそのなかの一人なのだった」と視野が一気に広がり、気持ちが楽になるのです。

現実を見ると人も事象もすべてに差異がありながら、差別なくあまねく等しい絶対の真理の世界がある——その実相をかみしめて自己を省みる懺悔は、身心を浄化する悟りそのものとさえ思われるのです。

## 法華経、そして佼成会の真精神

ところで、私はここまで反省と懺悔をひとくくりでお話ししてきました。なかには、宗教的な気づきや懺悔と、一般的な反省は意味合いが違うと思う人があるかもしれません。もちろん、宗教者の懺悔は精進に向かう克己心や忍耐においてより強いかもしれませんが、一般的な反省も上に向かって進むことだと思うのです。その意味で、私は反省も懺悔も、本質的には同じと受けとめています。

ただ、宗教的な懺悔ということでは、心にきざす反省や懺悔の気持ちを内なる仏からの呼びかけと受けとめることもできます。観普賢経で「汝当に仏を念ずべし」と懺悔をうながす一節も、私たちが怒りや欲に負けそうになったときに、「自分のなかの仏を見つめなさい。真実の自分に帰らなさい」と諭す内なる仏からの声に耳を傾けることを教えているのでしょう。ときには広大な宇宙に心を遊ばせ、地球や生命の歴史を想う。人間と自分という存在のありように思いを凝らす。そうして、自分の内なる仏と向きあい、その声に耳を澄ませば、よりよく生きる心がととのっていくのだと思います。あとは、実践あるのみです。

日蓮聖人は「一代の肝心は法華経、法華経の修行の肝心は不軽品にて候なり」といわれました。法華三部経を所依の経典とする本会で、開祖さまが率先して合掌礼拝を大切にされたのは、常不軽菩薩のその姿勢こそ、人のふるまいのお手本と受けとめられたからです。それは、懺悔という悟りを身で示す、最も身近な実践といえるかもしれません。

開祖さまが、日々に礼拝された合掌印の仏さまが、いまもわが家で、多くの人の幸せを祈念してくださっています。

(『佼成』2021年12月号)

## 母への感謝と私の使命

ブラジル教会  
総務部長 志田浩一

この体験説法は、2021年8月22日にブラジル教会で行なわれた教会発足五十周年式典のなかで発表された内容を一部編集したものです。

み仏さま、開祖さまお願い致します。会長先生お願い致します。皆さまお願い致します。

私は志田浩一と申します。私は弟の有司郎と光男との三人兄弟の長男です。また継母のマルタさんの子どもである兄と妹がいます。私たち家族は日系ブラジル人です。私の実の母の両親は、1962年に福井県からブラジルのサンパウロ州の奥地にあるサン・ミゲールに移住しました。父は新潟県の出身です。両親はサンパウロ市で出会い、1976年に結婚し、結婚後すぐに私が生まれました。

私は信仰三代目です。ブラジル教会の草創期に子ども時代を過ごした私は、当時の会員さんたちの姿を今も懐かしく思い出します。厳格な竹内君江教会長さん、上品な長谷川晃子支部長さん、優しい松村幾世さん、しっかりものの佐藤育代さん、控えめな小野美津江さん、親切な阿部浩三さん・江里さんご夫妻等々、さまざまの方がいらっしや、とても和やかな雰囲気教会でした。

しかし、その後母の病気のため、私たち家族は十年近く教会を離れてしまいました。母の病気で、私たちはとても苦しみました。特に父は精神を病んだ母の攻撃の標的になり、多くの苦しみを味わいました。そんな時、教会のサンガの皆さんは父を温かく受け入れ、父のつらい気持ちを和らげてくださいました。

母からの強い希望で、両親は離婚しました。父は母との平穏な生活を取り戻したいと願っていましたが、そのわずかな希望の光もついに消えてしまいました。その

後、父は日系三世でパラナ州出身のマルタさんとの出会いを得て再婚し、今年で結婚二十三年目を迎えました。父の仕事の傍ら、二人は多くの方々の協力を得て、小児喘息無料治療のプロジェクトを続けてきました。近年父は仕事を引退し、今は子どもたちが二人の生計を支え、平穏な生活を送っています。

一方、母の病気はどんどん悪化していきました。マルタさんも母のことをとても心配してくれましたが、それもおなく、精神科の病院やクリニックへの入退院を繰り返した後、サン・ベルナルド・ド・カンポ市にある湖で自ら命を絶ってしまいました。1998年のことでした。

母に対する私の気持ちはとても複雑です。愛情を持って私たちを育ててくれたことへの感謝。きちんと病気の世話をしあげられなかったことへの後悔。若くして亡くなってしまったことへの哀れみの気持ち。そして母が私たちに与えた苦しみに対する恨みなどです。

子どもの頃、母は私たちに対して異常な独占欲を持ち、子どもは母親の所有物であると頑なに信じていまし



ブラジル教会で説法する志田さん

た。病気の進行とともに母はうつ病を発症し、また世界全体が私たちに敵対していると言い始め、外の世界から守るためと称して私たちを家に閉じ込めました。他人に対して攻撃的になり、佼成会のサンガの皆さんや近所の人たちにたいへんな迷惑をかけました。のちに「ビューティフル・マインド」というアメリカの映画を観て、母を苦しめていた病気が統合失調症だったことを知りました。

母が亡くなった後、私は悪夢に苦しめられるようになりました。朝起きると、汗びっしょりで、涙が流れていました。しかし、朝のご供養を習慣にすることで、不思議とその悪夢はしだいに減っていきました。弟の有司郎と光男が佼成会で精進してくださったおかげで、ご本尊像を拝受させていただくことができ、ご供養をすることが習慣になったのです。ご本尊が自宅にご安置されたことで、ご宝前がさらに聖なる場所になり、ご供養をする大きな励みになりました。

また、母への年回供養もさせていただきました。不思議なことに、ご供養の実践を通して、母への恨みは和らぎ、感謝の気持ちを表すことが出来るようになりました。私たちを生んでくださり、育て、教育を受けさせてくださったことに対し、兄弟を代表して感謝申し上げます。お母さん、ありがとうございます。今でもよく母の夢を見ますが、それは苦しみ以外の夢ではなく、母と会話をする夢に変わりました。

私たち兄弟は、二代目の森啓雄教会長さんの時代に、再び佼成会に通うようになりました。当時、私は松村貢三郎さんと一緒に、音響のお役をさせていただきました。松村さんと一緒にお役をするなかで、式典に集中することや、音楽を流すタイミングの大切さを学ばせていただきました。

ブラジル教会の現在の道場を建設されたのは、今は教会の顧問をされている森教会長さんです。私はそこで、以前の道場にはなかった太鼓のお役をさせていただきました。また、2002年に本部で開催されたグローバル・ユース・ギャザリングにも参加させていただきました。森顧問さんに改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

三代目の永嶋孝至教会長さんはダイナミックでカリスマ性があり、ネイティブのブラジル人にとっても愛されていました。この頃からご供養はポルトガル語になり、ブラジル人の会員数が爆発的に伸びました。さらに、永嶋教会長さんは仏教セミナーを開催し、また経営や管理に関する豊富な経験を生かし、教会運営の改革をされました。永嶋教会長さんによってブラジル教会はリニューアルされたと感じています。

2012年に永嶋教会長さんに代わって仲原一嘉教会長さんが着任され、私の人生に二つの大きな変化が起きました。一つ目は、総務部長のお役を拝命したことです。仲原教会長さんから「総務部長のお役をしてください」とお願いされた時、私は驚きと不安でいっぱいになり、毎日どうしようかと考えては、心を決めるまでに二週間かかりました。総務部長は大きな責任のあるお役です。後先を深く考えずに思いついたことをそのまま口に出してしまうところなど、自分の持つ未熟さが心配だったのです。しかし、このお役は自分にとって人間としての成長につながるものだと考え、どきどきしながらもお役を受けさせていただきました。二つ目の大きな変化は、本部の国際奉職員のお役を拝命したことです。本部からご浄財を頂くことになり、そのため二十年間勤務したエレクトロ・サルバドール社を退職しました。その決断は決して簡単ではありませんでした。しかし、仏教で「私た

# Spiritual Journey

ち一人一人は、この世で果たすべき使命を持って生まれて来る」と教えていただいているように、私はみ仏さまの呼びかけにお応えさせていただき、正しい決断をしたと信じております。

退職はしましたが、社長の郡司あきらさんとそのご家族との交流は続き、今でも定期的に会社を訪問しています。また、2021年1月からは国際奉職員として、まだ見習いですが、み仏さま、開祖さま、会長先生、そしてサンガの皆さまにお仕えさせていただいています。

国際奉職員の仕事を通して、私は人さまとの関わり の大切さを学びました。エレクトロ・サルバドール社での私の主な仕事は、電気部品の販売統計を作成し、生産コストを分析して情報提供することでしたので、人と関わることは、これまでの人生であまり重視してこなかった部分でした。私は内向的な性格で、独りであることを好みますが、教会では自分にとって快適な環境から抜け出し、自発的に人と会話をすることが求められます。特に初めて教会を訪れた方に率先して話しかけていくことは、自分にとって大きな努力が必要です。佐々木廣海教務部長さんが会員さんと話している様子はとても楽しそうで、いつも学ばせていただいています。また、仲原教会会長さんからは、会員さんの仏性を讃嘆し、人と思いを共有することの大切さを学ばせていただいています。理論や分析を中心にしてきたこれまでの思考方法を、少しずつ、人さまとの関わりを大切に考える考え方に変わっていきたいと思っています。

私はこれまでに、数名の会員さんのお手取りをする機会をいただきました。その中の一人が、サンパウロ州から2800キロ離れたパラ州のバルカレナ市に住むチアゴ・ブラガさんです。チアゴさんは非常に熱心な会員さんで、教えに強い関心をもっていらっしゃいます。彼はア

ミーゴ会員(現在の信仰から改宗せずに、ブラジル教会の活動に参加する会員)からスタートし、その後正会員になりました。ご自宅のご宝前への教会勧請ご本尊の御安置式は、初めてオンラインで行なわれました。チアゴさんと、友人のペドロ・エンヒッケ・ダ・シルバ・アルバカーキさんは三部経のオンライン研修会に参加し、多くの学びを得ておられます。チアゴさんの紹介でサーラ・ロドリゲス・マイオさんという方が佼成会に興味を持ってくださり、先月、アミーゴ会員になりました。サーラさんは、以前は他の仏教団体で仏教を学んでいた方でした。この三人の方以外にも、数名の方と新たな触れ合いの機会をいただきました。

仏教セミナー、根本仏教研修会、ご供養といった、これまで対面で実施してきた活動が新型コロナウイルスの感染拡大により実施できなくなり、教えを広めるための新しい方法として登場したのがオンラインでの活動でした。チアゴさんたちとの新たな出会いをいただいたのも、オンラインでの活動です。このように、私は活動を通して人さまとの人間関係の築き方を日々学ばせていただいています。私にとってチアゴさんたちとの出会いは本当の宝物です。そして、今までのすべてのサンガの皆さまとの出会いも本当に大切な宝物です。

これまでの二十年で得られたすべての経験を活かし、これから先の二十年間、佼成会でご奉仕をさせていただくことをお誓い申し上げます。

み仏さま、開祖さま、ありがとうございます。会長先生、ありがとうございます。皆さま、ありがとうございます。

# まんが 立正佼成会入門

## 開祖さまの生涯と立正佼成会の歴史

### 脇祖さまとの出会い

法華経ほけきょうの布教がしやすいようにと開祖さまは牛乳店をはじめます。

牛乳の配達先に脇祖さま(本名は長沼政ながぬまさ、のちに妙佼みょうこうと改名)の家がありました。脇祖さまは夏に氷、冬に焼きいもを売っていましたが、体が丈夫ではありませんでした。

配達の時、開祖さまは自分の病気に悩む脇祖さまに先祖供養ぜんぞくごうの大切さを説きました。これがきっかけで脇祖さまも仏さまぶつの縁えんにふれるようになったのです。

その後、開祖さまは脇祖さまとともに立正佼成会を創立し、多くの人に教えを広めていきました。



#### 豆知識

開祖さまが漬物屋をやめ、牛乳店を開いたのは、仕事が朝夕二回の配達ですみ、残りの時間に法華経の勉強と布教ができると考えたからだ。

※私的使用を除き、無断で複製・転載をしないでください。

『まんが立正佼成会入門』は、佼成ショップにて好評発売中です。  
<https://www.koseishop.com/>

## 立正佼成会の創立



立正佼成会は、1938年3月5日に創立されました。当時の名称は「大日本立正佼成会」で、「立正佼成会」への変更をへて、1960年に現在の名称になりました。

当時の会員数は30人たらず。本部は牛乳店を営んでいた開祖さまの家に置かれました。

開祖さまは朝4時から牛乳配達をし、昼間はそれぞれの家をたずねて教えを説きます。夕方にもう一度、配達をしてから手どりやたずねて来た人の相談にのるという毎日を送りました。



### 豆知識

立正佼成会の「立正」とは、仏さまの正しい教え(正法)に立脚すること。「佼成」とは、多くの人びとが交わり合うことによって、励まし合いながら人格を完成するという意味である。

# Director's Column

## 懺悔の身近な実践

国際伝道部長

赤川 恵一

今月も引き続き「懺悔経」について会長先生から親しくご法話をいただくことができました。感謝をもって味わいたいと思います。

ご法話前半、会長先生は懺悔が意味するところの智慧を授けてくださいました。そして後半では、その懺悔を行ずるための身近な実践例として常不軽菩薩の姿勢にふれつつ、私たちの仏性礼拝の菩薩行実践を励ましてくださっています。

懺悔とは「諸法の実相を深く思念すること」、つまり妄想や執着を離れてものごとの「ほんとうの相」を観ることとお示しくださいましたが、この「ほんとうの相」を観ることは、私たち凡夫には口で語るほど簡単なことではないように思えます。

そこで、会長先生は常日頃より携行されている、ある「年表」を引き合いに出され、宇宙誕生に始まり、地球、そして人間を含む生命体の壮大な歴史を展望しつつ、相対的な関係の中で自分の命を位置付けることにより、気持ちが楽になり身心が浄化されるというご自身の悟り体験をお分けくださいました。

さて、あなたの「内なる仏さま」は何を語っておられるでしょうか。仏性礼拝を通して、自分の「心の声」に静かに耳を傾けてみませんか？

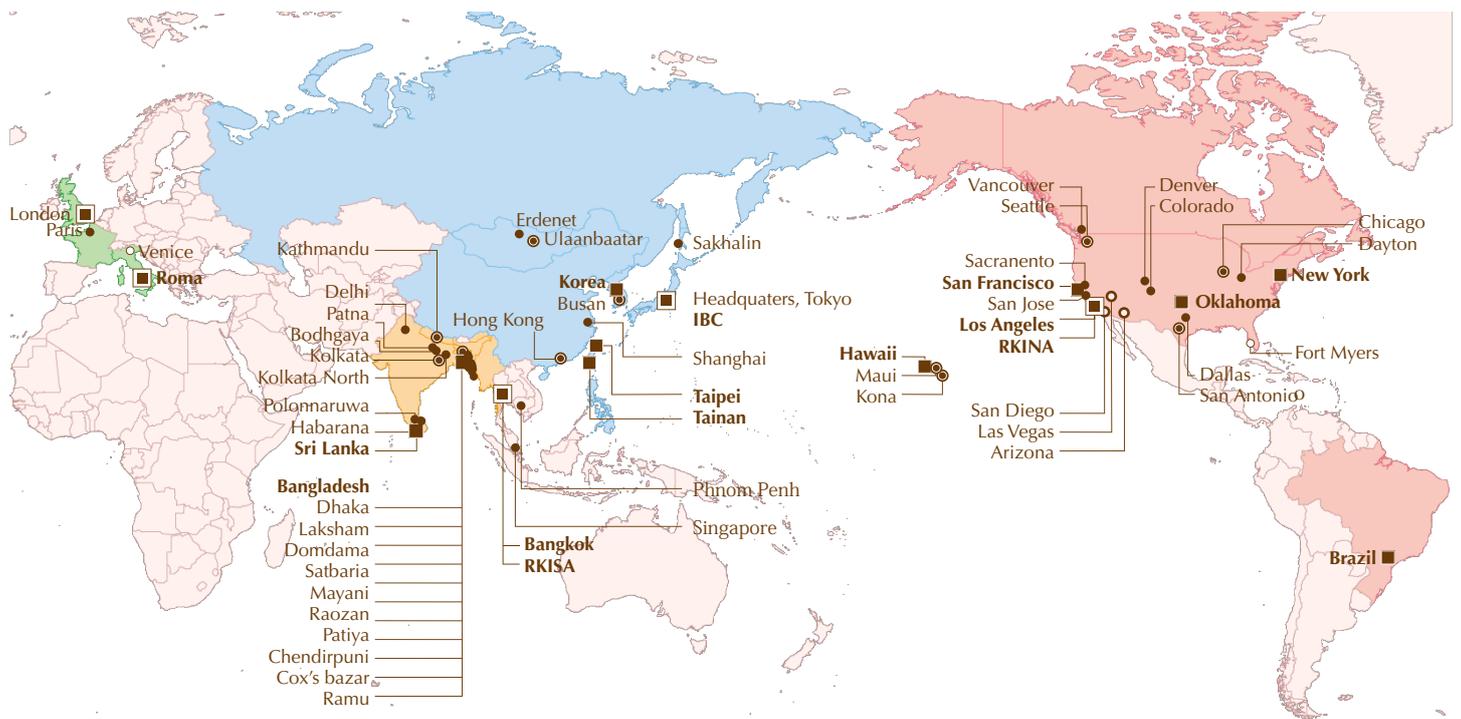


✉ Living the Lotus では、皆様のご意見・ご感想を募集しています。  
お問い合わせは、以下の E メールアドレスにお願い致します。

E メール : [living.the.lotus.rk-international@kosei-kai.or.jp](mailto:living.the.lotus.rk-international@kosei-kai.or.jp)



# Rissho Kosei-kai: A Global Buddhist Movement



## Rissho Kosei-kai Buddhist Church of Hawaii

2280 Auhuhu Street, Pearl City, HI 96782, USA  
TEL: 1-808-455-3212 FAX: 1-808-455-4633  
Email: sangha@rkhawaii.org URL: <http://www.rkhawaii.org>

## Rissho Kosei-kai Maui Dharma Center

1809 Nani Street, Wailuku, HI 96793, USA  
TEL: 1-808-242-6175 FAX: 1-808-244-4625

## Rissho Kosei-kai Kona Dharma Center

73-4592 Mamalahoa Highway, Kailua-Kona, HI 96740, USA  
TEL: 1-808-325-0015 FAX: 1-808-333-5537

## Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Los Angeles

2707 East First Street, Los Angeles, CA 90033, USA  
TEL: 1-323-269-4741 FAX: 1-323-269-4567  
Email: rk-la@sbcglobal.net URL: <http://www.rkina.org/losangeles.html>

Please contact Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Los Angeles

- Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Arizona**
- Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Colorado**
- Rissho Kosei-kai Buddhist Center of San Diego**
- Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Las Vegas**
- Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Dallas**

## Rissho Kosei-kai of San Francisco

(Address) 1031 Valencia Way, Pacifica, CA 94044, USA  
(Mail) POBox 778, Pacifica, CA 94044, USA  
TEL: 1-650-359-6951 Email: [info@rksf.org](mailto:info@rksf.org)

Please contact Rissho Kosei-kai of San Francisco

- Rissho Kosei-kai of Sacramento**
- Rissho Kosei-kai of San Jose**

## Rissho Kosei-kai of New York

320 East 39th Street, New York, NY 10016, USA  
TEL: 1-212-867-5677 Email: [rkny39@gmail.com](mailto:rkny39@gmail.com) URL: <http://rk-ny.org>

## Rissho Kosei-kai of Chicago

1 West Euclid Ave., Mt. Prospect, IL 60056, USA  
TEL: 1-773-842-5654  
Email: [murakami4838@aol.com](mailto:murakami4838@aol.com) URL: <http://rkchi.org>

## Rissho Kosei-kai of Fort Myers

URL: <http://www.rkftmyersbuddhism.org>

## Rissho Kosei-kai Dharma Center of Oklahoma

(Address) 2745 N.W. 40th St., Oklahoma City, OK 73112, USA  
(Mail) POBox 57138, Oklahoma City, OK 73157, USA  
TEL: 1-405-943-5030 FAX: 1-405-943-5303  
Email: [rkokdc@gmail.com](mailto:rkokdc@gmail.com) URL: <http://www.rkok-dharmacenter.org>

## Rissho Kosei-kai Dharma Center of Denver

1255 Galapago St. #809, Denver, CO 80204, USA  
TEL: 1-303-446-0792

## Rissho Kosei-kai Dharma Center of Dayton

617 Kling Drive, Dayton, OH 45419, USA  
URL: <http://www.rkina-dayton.com>

## The Buddhist Center Rissho Kosei-kai International of North America (RKINA)

2707 East First St., Suite #1, Los Angeles, CA 90033, USA  
TEL: 1-323-262-4430 FAX: 1-323-269-4567  
Email: [info@rkina.org](mailto:info@rkina.org)  
URL: <https://www.buddhistcenter-rkina.org>

## Rissho Kosei-kai Buddhist Center of San Antonio

(Address) 6083 Babcock Road, San Antonio, TX 78240, USA  
(Mail) POBox 692148, San Antonio, TX 78249, USA  
TEL: 1-210-558-4430 FAX: 1-210-696-7745  
Email: [dharmasanantonio@gmail.com](mailto:dharmasanantonio@gmail.com)  
URL: <http://rksabuddhistcenter.org>

## Rissho Kosei-kai of Seattle's Buddhist Learning Center

28621 Pacific Highway South, Federal Way, WA 98003, USA  
TEL: 1-253-945-0024 Email: [rkseattlewashington@gmail.com](mailto:rkseattlewashington@gmail.com)  
URL: <http://buddhistlearningcenter.org>

## Rissho Kosei-kai of Vancouver

Please contact RKINA

## Rissho Kosei-kai do Brasil

Rua Dr. José Estefno 40, Vila Mariana, São Paulo-SP, CEP 04116-060, Brasil  
TEL: 55-11-5549-4446, 55-11-5573-8377  
Email: [risho@rkk.org.br](mailto:risho@rkk.org.br) URL: <http://www.rkk.org.br>

**在家佛教韓國立正佼成會 Korean Rissho Kosei-kai**  
〒 04420 大韓民國 SEOUL 特別市龍山區漢南大路 8 路 6-3  
6-3, 8 gil Hannamdaero Yongsan gu, Seoul, 04420, Republic of Korea  
TEL: 82-2-796-5571 FAX: 82-2-796-1696

**在家佛教韓國立正佼成會釜山支部  
Korean Rissho Kosei-kai of Busan**  
〒 48460 大韓民國釜山廣域市南區水營路 174, 3F  
3F, 174 Suyoung ro, Nam gu, Busan, 48460, Republic of Korea  
TEL: 82-51-643-5571 FAX: 82-51-643-5572

**社團法人 在家佛教立正佼成會 Rissho Kosei-kai of Taipei**  
台灣台北市中正區衡陽路 10 號富群資訊大廈 4 樓  
4F, No. 10, Hengyang Road, Jhongheng District, Taipei City 100, Taiwan  
TEL: 886-2-2381-1632, 886-2-2381-1633 FAX: 886-2-2331-3433

**台南市在家佛教立正佼成會 Rissho Kosei-kai of Tainan**  
台灣台南市東區崇明 23 街 45 號  
No. 45, Chongming 23rd Street, East District, Tainan City 701, Taiwan  
TEL: 886-6-289-1478 FAX: 886-6-289-1488  
Email: koseikaitainan@gmail.com

#### **Rissho Kosei-kai South Asia Division**

Thai Rissho Friendship Foundation  
201 Soi 15/1, Praram 9 Road, Bangkok, Huaykhwang, Bangkok 10310, Thailand  
TEL: 66-2-716-8141 FAX: 66-2-716-8218

**Rissho Kosei-kai of Kathmandu**  
Ward No. 3, Jhamsikhel, Sanepa-1, Lalitpur, Kathmandu, Nepal

**Rissho Kosei-kai Society of Kolkata**  
89 Srirampur Road (VIP), Garia, Kolkata 700084, India

**Rissho Kosei-kai of Kolkata North**  
AE/D/12 Arjunpur East, Teghoria, Kolkata 700059,  
West Bengal, India

**Rissho Kosei-kai of Bodhgaya Dharma Center**  
Ambedkar Nagar, West Police Line Road, Rumpur, Gaya-823001,  
Bihar, India

**Rissho Kosei-kai of Patna Dharma Center**  
Please contact Rissho Kosei-kai Society of Kolkata

**Rissho Kosei-kai of Central Delhi**  
77 Basement D.D.A. Site No. 1, New Rajinder Nagar,  
New Delhi 110060, India

**Rissho Kosei-kai of Singapore**  
Please contact Rissho Kosei-kai International

**Rissho Kosei-kai of Phnom Penh**  
W.C. 73, Toul Sampaov Village, Sangkat Toul Sangke, Khan Reouseykeo,  
Phnom Penh, Cambodia

**RKISA Rissho Kosei-kai International of South Asia**  
Thai Rissho Friendship Foundation  
201 Soi 15/1, Praram 9 Road, Bangkok, Huaykhwang, Bangkok 10310, Thailand  
TEL: 66-2-716-8141 FAX: 66-2-716-8218

**Rissho Kosei-kai of Bangkok**  
Thai Rissho Friendship Foundation  
201 Soi 15/1, Praram 9 Road, Bangkok, Huaykhwang, Bangkok 10310, Thailand  
TEL: 66-2-716-8216 FAX: 66-2-716-8218 Email: info.thairissho@gmail.com

**Rissho Kosei Dhamma Foundation**  
No. 628-A, Station Road, Hunupitiya, Wattala, Sri Lanka  
TEL: 94-11-2982406 FAX: 94-11-2982405

**Rissho Kosei-kai of Polonnaruwa**  
Please contact Rissho Kosei Dhamma Foundation

**Rissho Kosei-kai Bangladesh**  
85/A Chanmari Road, Lalkhan Bazar, Chittagong, Bangladesh  
TEL: 880-2-41360470

**Rissho Kosei-kai Mayani**  
Mayani Barua Para, Mirsarai, Chittagong, Bangladesh

**Rissho Kosei-kai Damdama**  
Damdama Barua Para, Mirsarai, Chittagong, Bangladesh

**Rissho Kosei-kai Satbaria**  
Village: Satbaria Bepari Para, Chandanail, Chittagong, Bangladesh

**Rissho Kosei-kai Chendhirpuni**  
Village: Chendhirpuni, P.O.: Adhunogar, P.S.: Lohagara, Chittagong,  
Bangladesh

**Rissho Kosei-kai Raozan**  
Dakkhin Para, Ramzan Ali Hat, Raozan, Chittagong, Bangladesh

**Rissho Kosei-kai Laksham**  
Village: Dhupchor, Laksham, Comilla, Bangladesh

**Rissho Kosei-kai Dhaka North**  
408/8 DOSH, Road No 7 (West), Baridhara, Dhaka, Bangladesh

**Rissho Kosei-kai Cox's Bazar**  
Ume Burmize Market, Tekpara, Sadar, Cox's Bazar, Bangladesh

Please contact Rissho Kosei-kai Bangladesh

**Rissho Kosei-kai Patiya**  
**Rissho Kosei-kai Ramu**  
**Rissho Kosei-kai Aburkhill**

**Buddiyskiy khram "Lotos"**  
4 Gruzinski Alley, Yuzhno-Sakhalinsk 693005, Russia  
TEL: 7-4242-77-05-14

**Rissho Kosei-kai of Hong Kong**  
Flat D, 5/F, Kiu Hing Mansion, 14 King's Road, North Point, Hong Kong, China

**Rissho Kosei-kai Friends in Shanghai**  
Please contact Rissho Kosei-kai International

**Rissho Kosei-kai of Ulaanbaatar**  
(Address) 15F Express Tower, Peace avenue, khoroov-1, Chingeltei district,  
Ulaanbaatar 15160, Mongolia  
(Mail) POBox 1364, Ulaanbaatar-15160, Mongolia  
TEL: 976-70006960 Email: rkkmongolia@yahoo.co.jp

**Rissho Kosei-kai of Erdenet**  
Please contact Rissho Kosei-kai International

**Rissho Kosei-kai di Roma**  
Via Torino, 29, 00184 Roma, Italia  
TEL/FAX: 39-06-48913949 Email: roma@rk-euro.org

Please contact Rissho Kosei-kai di Rome

**Rissho Kosei-kai of Paris**  
**Rissho Kosei-kai of Venezia**

**Rissho Kosei-kai of the UK**  
29 Ashbourne Road, London W5 3ED, UK  
TEL: 44-20-8933-3247 Email: info@rkuk.org URL: <https://www.rkuk.org>  
Facebook: <https://www.facebook.com/rkuk.official>  
Twitter: [https://twitter.com/rkuk\\_official](https://twitter.com/rkuk_official)  
Instagram: [https://www.instagram.com/rkuk\\_official](https://www.instagram.com/rkuk_official)

**Rissho Kosei-kai International Buddhist Congregation (IBC)**  
166-8537 東京都杉並区和田 2-7-1 普門メディアセンター 3F  
Fumon Media Center 3F, 2-7-1 Wada, Suginami-ku, Tokyo 166-8537, Japan  
TEL: 03-5341-1230 FAX: 03-5341-1224 URL: <http://www.ibt-rk.org>